

令和3年鋸南町教育委員会第13回定例会議事録

1. 日 時 令和3年12月16日（木）午後2時00分～午後2時55分
2. 場 所 鋸南町立中央公民館 2階会議室
3. 出席委員 教育長 富永 安男 教育長職務代理者 山野 正人
委 員 中山 郁夫 委 員 篠原 恭恵
4. 出席職員 教育課長 福原 規生 主任指導主事 工藤 司
教育総務室長 笹生 いつ子 生涯学習室長 笹生 浩樹
5. 開 会 富永教育長が開会を宣言
6. 議事録署名人の指名 富永教育長が篠原委員を指名
7. 議事録の承認 令和3年11月18日開催の第12回定例会議事録について承認
8. 会議の傍聴 傍聴者なし

9. 教育長の報告

教育長の報告ですが、本日は1点お話をさせていただきたいと思います。学力向上についてのお話です。資料をご覧いただきたいと思います。これは、過日の校長会で配付した資料です。

それに沿ってお話します。学力向上は、学校にとって今も昔も変わらぬ使命です。鋸南町教育委員会としても、毎年4月の校長会でお願いしております。

おかげさまで、先の全国学力学習調査等においても、全国平均から比べ、中学校の数学が少し下回っていたかと思いますが、他の教科は上回っている状況です。近隣3市と比較しても見劣りはすることはなく、平均以上になっております。

資料をご覧いただき、1枚目は、今年度の鋸南中学校、鋸南小学校の学校要覧から抜粋したもので、各校、このような目標や経営方針を持ち、学力向上に向けて取り組んでいるところでございます。学力を上げるという事は、具体的に何をどのように行うかという目標を持って、それに向かって成果をあげることが大切です。今、鋸南小・中では、自己研修だけではなく、色々な外部の研修機会を取り入れています。成果が上がるように、指導主事要請訪問であるとか、木曜日の校内職員研修・研究の時間を設け、町教育研究会としては幼小中の連携、学力向上プロジェクトを行っているところです。

一方、全国を見ますと、学力学習調査では秋田県は常に全国トップクラス、また、

北陸の石川県・福井県も肩を並べるような状況です。そうなるからには、確かな営み、努力が必要です。2枚目の資料は先端教育という雑誌の中から抜粋しましたが、学力はただひたすら勉強していれば伸びる訳ではありませんで、色々な条件が相まって総合的に伸びていくものです。これを見ますと、高齢者学級講座数が全国第6位であるとか、青少年教育施設が東北6県では第1位、全国でも第4位。秋田県は人口が少なくなりまして、今や100万人を切っている状況です。それだけに手厚い教育が施されているのではないかと私は見ております。公立高等学校生徒比率第3位であるとか、次の資料に、秋田県の安田教育長が掲げている教育方針をご覧ください。なぜ秋田県は学力が高いのかということ、探求型の授業を実践しておられるとの事です。文章として読めば、なるほどと思いますが、なかなか実践できない事だと思っております。あるいは、2001年から導入している少人数学級に、「問い」を発する子どもの育成とあります。これは良い事で、勉強の基本ですから、生徒は、なぜ、どうしてという疑問点から先生との学習をし、成長していくものだと思います。原点に立ち返って確かな教育活動をしていると読み取れました。

他は、後ほどお読みいただければ良いかと思いますが、教育活動の積み重ねにより成果をもたらしていることが良く分かります。

鋸南小中も焦点を定めて、更なる飛躍を目指そうという事を12月校長会でお願いしました。一方、私が気にかかっていることがあります。小学校5年生から英語が必修化されましたことで、更に4年3年と低学年化されるでしょう。そのような中で、毎日6時間の教科の勉強をして、一方で思いやりだとか、意欲だとか、いわゆる心の教育というものも同時にやらないといけないと考えております。

ですから、鋸南の教育は、学校教育だけではない、学校教育と社会教育の2本柱で行っていくというのが私の考えです。これからもそうありたいと思っておりますので、教育委員の皆様方も折に触れてご指導いただければありがたいと思っております。

以上で、私の報告を終わります。

10. 報告事項

(1) 行事の後援の承認について

- ・ 笹生教育総務室長から、行事の後援承認は前回の定例会以降に1件あった旨別紙説明資料により報告・説明がなされた。

(2) 各担当からの報告について

- ① 工藤主任指導主事から、教育の日の行事について、各学校の様子について、学校行事についての報告・説明がなされた。

(質疑等)

- ・ 各委員から「教育の日行事について、教育委員会・小学校。中学校の発表など、従来とは違った形になり、斬新で意義のある行事だった」との感想があった。

② 笹生生涯学習室長から、生涯学習室関係の事業について報告・説明がなされた。

③ 笹生教育総務室長から、12月補正予算の概要について報告がなされた。

④ 福原教育課長から、年末年始の教育委員会関係施設の運営について報告・説明がなされた。

11. その他

① 笹生教育総務室長から、今後の行事日程について、別紙説明資料により報告・説明がなされた。

② 富永教育長から、3月定例会について協議があり、3月27日木曜日中央公民館で開催することに決定した。

12. 閉 会 富永教育長が閉会を宣言

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和4年1月27日

鋸南町教育委員会

教 育 長 富 永 安 男

教 育 委 員 篠 原 恭 恵

議事録作成

事 務 局 笹 生 いつ子